を行います

病棟 病室 名前:

説明年月日:

	月日()    月日()		月日()	月日~月日	月日~月日	月日()	
項目	入院:手術前日	手術当日:術前	手術当日:術後	術後1日目	術後2~7日目	術後8~9日目	術後10日目: 退院
目標	・手術の準備がで	・術後合併症の所見、症・ ・手術の準備ができる ・痛みのコントロール (対処 ・安静が守られる		・術後合併症の所見、症状がない ・痛みのコントロール(対処)ができる ・関節の動きが改善する		<ul><li>・痛みのコントロールができる</li><li>・関節の動きが改善する</li><li>・日常生活の注意点がわかる</li></ul>	・創部感染・合併症がない・日常生活の注意点がわかる
リハビリ	・リハビリ担当医師の診察			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		体重のかけ方について	
活動安静度	・制限はありません	・手術の準備を します	・手術後はベッド上安静です ・看護師が介助し、横向きになれます	・リハビリ以外では、 手術をした足に体重をかけず、 車椅子へ乗車し、移動します ・車椅子への乗車は、1人で出 来るようになるまでは看護師が 介助します	説明します ・装具を装着し、手術をした足に体重を かけずに歩行器や松葉杖で移動します		説明します
食事	・夕食まで食事ができます。 それ以降は禁食です	・飲水は医師の 指示に従って ください	・食事はできません ・術後、お腹の動きが確認 できたら飲水可能です	・食事が再開します			
排泄	・排便確認をし、浣腸をします		・手術後は、尿の管が入っています	・尿の管が抜け、車椅子でトイレに行けます			
処置	・患者用識別バンドを装着します	・手術着に着替え 弾性ストッキング を履きます	・血栓症予防の機械を付けます ・術後1日目まで、足を冷やします	・創部は防水テープを貼っています。消毒は、テープが剥がれたり、出血が多い場合に行います ・傷の近くに入っている管は、術後1日目に抜きます ・抜糸:術後14日目に抜糸をします			
清潔	・シャワー浴	リー浴・シャワーや入浴は出来ません			・術後3日目~痛みのコントロールができ、ある程度動ければ医師よりシャワー浴の 許可が出ます 創部は、防水テープを貼っています。必要時、シャワー浴前に覆いをします		
内服	・持参薬の ・医師の指示に従って内服します			・通常通りの内服をしてください			
点滴痛み止め	・食事がとれないため、点滴をします ・抗生剤の点滴をします ・痛みに対し、坐薬や痛み止めの 点滴を使用します			・抗生剤と痛み止めの 点滴を朝、夕 投与します	・点滴の針を抜いた後の痛み止めは、内服薬で投与します		
検査				・採血をします	・採血をします:術後4・7・9日目 ・レントゲン検査:術後7日目		
説明	・医師が手術の説明を行います ・麻酔科医師の診察があります ・看護師が入院オリエンテーション ・「膝を完全に伸ばさないように、ベッド上では膝の下にタオルやクッション等を置いて膝を少し曲げておきましょう ・ 過院後の受診について ・ 過間がたります ・ 過院後の受診について						

・痛みが強い時はナースコールでお知らせください

説明があります